

Aコース（為替ヘッジあり・毎月）／

Bコース（為替ヘッジなし・毎月）

Cコース（為替ヘッジあり・年2回）／

Dコース（為替ヘッジなし・年2回）

愛称：カナディアンギフト

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信	
信託期間	2016年11月18日から無期限です。	
運用方針	マザーファンドを通じて主としてカナダの不動産投資信託証券に投資を行い、安定した配当収益の確保および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。 （Aコース、Cコース） 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。 （Bコース、Dコース） 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主な投資対象	ベビーフンド	主としてマニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）受益証券に投資します。
	マザーファンド	主としてカナダの不動産投資信託証券に投資を行います。
マザーファンドの運用方法	主としてカナダの不動産投資信託証券に投資を行い、安定した配当収益の確保および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。	
主な投資制限	ベビーフンド	①株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ②外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 ③投資信託証券（マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。
	マザーファンド	①株式への投資割合には、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 ③投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。
分配方針	毎決算時（Aコース、Bコースは原則毎月25日。Cコース、Dコースは原則毎年5月25日および11月25日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。なお、Aコース、Bコースは第1期決算日から第2期決算日の間は分配を行いません。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配額は、委託会社が基準価額の水増し・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

Aコース（為替ヘッジあり・毎月）／
Bコース（為替ヘッジなし・毎月）

第43期（決算日 2020年6月25日）
第44期（決算日 2020年7月27日）
第45期（決算日 2020年8月25日）
第46期（決算日 2020年9月25日）
第47期（決算日 2020年10月26日）
第48期（決算日 2020年11月25日）

Cコース（為替ヘッジあり・年2回）／
Dコース（為替ヘッジなし・年2回）
第8期（決算日 2020年11月25日）

－受益者のみなさまへ－

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。さて、「マニユライフ・カナダ・リート・ファンド Aコース（為替ヘッジあり・毎月）／Bコース（為替ヘッジなし・毎月）愛称：カナディアンギフト」は第48期、「マニユライフ・カナダ・リート・ファンド Cコース（為替ヘッジあり・年2回）／Dコース（為替ヘッジなし・年2回）愛称：カナディアンギフト」は第8期の決算を行いました。ここに、各期中の運用状況を報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

マニユライフ・インベストメント・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館

お問い合わせ先

サポートダイヤル：03-6267-1901

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

ホームページアドレス：www.mamj.co.jp/

【Aコース（為替ヘッジあり・毎月）】

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			参考指数		投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率		
		円	円	%		%	%	百万円
第4作成期	19期（2018年6月25日）	10,617	20	0.9	12,530	1.6	96.0	286
	20期（2018年7月25日）	10,505	20	△0.9	12,496	△0.3	94.3	268
	21期（2018年8月27日）	10,813	20	3.1	12,962	3.7	94.2	258
	22期（2018年9月25日）	10,846	20	0.5	13,135	1.3	99.8	246
	23期（2018年10月25日）	10,364	20	△4.3	12,615	△4.0	93.2	215
	24期（2018年11月26日）	10,475	20	1.3	12,837	1.8	95.9	212
第5作成期	25期（2018年12月25日）	9,965	20	△4.7	12,257	△4.5	90.6	201
	26期（2019年1月25日）	10,630	20	6.9	13,253	8.1	95.0	214
	27期（2019年2月25日）	10,967	20	3.4	13,760	3.8	98.2	215
	28期（2019年3月25日）	11,365	20	3.8	14,367	4.4	94.4	203
	29期（2019年4月25日）	10,953	20	△3.4	13,939	△3.0	95.1	186
	30期（2019年5月27日）	11,226	20	2.7	14,412	3.4	94.5	191
第6作成期	31期（2019年6月25日）	11,253	20	0.4	14,539	0.9	95.8	188
	32期（2019年7月25日）	11,174	20	△0.5	14,537	△0.0	96.3	181
	33期（2019年8月26日）	11,275	20	1.1	14,765	1.6	93.2	177
	34期（2019年9月25日）	11,587	20	2.9	15,401	4.3	94.6	182
	35期（2019年10月25日）	11,541	20	△0.2	15,424	0.1	95.5	183
	36期（2019年11月25日）	11,489	20	△0.3	15,530	0.7	94.6	180
第7作成期	37期（2019年12月25日）	11,327	20	△1.2	15,360	△1.1	96.2	158
	38期（2020年1月27日）	11,797	20	4.3	16,123	5.0	95.9	164
	39期（2020年2月25日）	12,044	20	2.3	16,585	2.9	95.9	168
	40期（2020年3月25日）	7,428	20	△38.2	9,843	△40.6	91.1	107
	41期（2020年4月27日）	8,386	20	13.2	11,453	16.3	92.5	120
	42期（2020年5月25日）	8,316	20	△0.6	11,527	0.6	93.6	119
第8作成期	43期（2020年6月25日）	8,693	20	4.8	11,961	3.8	91.6	125
	44期（2020年7月27日）	8,618	20	△0.6	11,962	0.0	95.7	119
	45期（2020年8月25日）	8,741	20	1.7	12,286	2.7	98.0	114
	46期（2020年9月25日）	8,254	20	△5.3	11,662	△5.1	92.5	105
	47期（2020年10月26日）	8,462	20	2.8	11,981	2.7	95.5	108
	48期（2020年11月25日）	9,830	20	16.4	13,740	14.7	95.8	122

（注1）基準価額は1万円当たり、騰落率は分配金込みで表示しています。

（注2）当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み／カナダドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

（注3）当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

※参考指数に関して

S&P/TSX Capped REIT Indexは、カナダの主要リートを構成銘柄とする代表的なリート指数です。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		投資信託証券 組入比率
		円	騰 落 率		騰 落 率	
第43期	(期 首) 2020年 5 月25日	8,316	% —	11,527	% —	% 93.6
	5 月末	8,523	2.5	11,833	2.7	94.5
	(期 末) 2020年 6 月25日	8,713	4.8	11,961	3.8	91.6
第44期	(期 首) 2020年 6 月25日	8,693	—	11,961	—	91.6
	6 月末	8,615	△ 0.9	11,906	△ 0.5	91.6
	(期 末) 2020年 7 月27日	8,638	△ 0.6	11,962	0.0	95.7
第45期	(期 首) 2020年 7 月27日	8,618	—	11,962	—	95.7
	7 月末	8,831	2.5	12,341	3.2	93.9
	(期 末) 2020年 8 月25日	8,761	1.7	12,286	2.7	98.0
第46期	(期 首) 2020年 8 月25日	8,741	—	12,286	—	98.0
	8 月末	8,696	△ 0.5	12,259	△ 0.2	95.1
	(期 末) 2020年 9 月25日	8,274	△ 5.3	11,662	△ 5.1	92.5
第47期	(期 首) 2020年 9 月25日	8,254	—	11,662	—	92.5
	9 月末	8,341	1.1	11,810	1.3	92.7
	(期 末) 2020年10月26日	8,482	2.8	11,981	2.7	95.5
第48期	(期 首) 2020年10月26日	8,462	—	11,981	—	95.5
	10 月末	8,192	△ 3.2	11,630	△ 2.9	93.8
	(期 末) 2020年11月25日	9,850	16.4	13,740	14.7	95.8

(注1) 騰落率は期首比です。(期末基準価額は分配金を含みます。)

(注2) 基準価額は1万口当たりで表示しています。

(注3) 当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index (配当込み/カナダドルベース)です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

【Bコース（為替ヘッジなし・毎月）】

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			参考指数	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額	
		(分配落)	税 込 金 配 分	期 中 騰 落 率				期 中 騰 落 率
		円	円	%		%	百万円	
第4作成期	19期（2018年6月25日）	10,638	40	△ 1.7	12,770	△ 1.3	96.6	354
	20期（2018年7月25日）	10,790	40	1.8	13,073	2.4	95.3	347
	21期（2018年8月27日）	11,204	40	4.2	13,685	4.7	94.2	334
	22期（2018年9月25日）	11,472	40	2.7	14,166	3.5	96.7	320
	23期（2018年10月25日）	10,821	40	△ 5.3	13,397	△ 5.4	92.9	314
	24期（2018年11月26日）	10,876	40	0.9	13,556	1.2	96.0	318
第5作成期	25期（2018年12月25日）	9,821	40	△ 9.3	12,260	△ 9.6	95.0	283
	26期（2019年1月25日）	10,656	40	8.9	13,466	9.8	94.7	307
	27期（2019年2月25日）	11,250	40	5.9	14,336	6.5	95.5	319
	28期（2019年3月25日）	11,315	40	0.9	14,520	1.3	95.7	322
	29期（2019年4月25日）	11,085	40	△ 1.7	14,328	△ 1.3	95.2	272
	30期（2019年5月27日）	11,144	40	0.9	14,506	1.2	96.3	271
第6作成期	31期（2019年6月25日）	11,164	40	0.5	14,622	0.8	95.3	267
	32期（2019年7月25日）	11,207	40	0.7	14,792	1.2	96.5	243
	33期（2019年8月26日）	10,865	40	△ 2.7	14,404	△ 2.6	97.1	230
	34期（2019年9月25日）	11,424	40	5.5	15,379	6.8	95.3	242
	35期（2019年10月25日）	11,695	40	2.7	15,849	3.1	95.4	246
	36期（2019年11月25日）	11,467	40	△ 1.6	15,706	△ 0.9	95.8	234
第7作成期	37期（2019年12月25日）	11,473	40	0.4	15,768	0.4	95.4	229
	38期（2020年1月27日）	11,918	40	4.2	16,521	4.8	96.4	233
	39期（2020年2月25日）	12,232	40	3.0	17,095	3.5	95.8	238
	40期（2020年3月25日）	6,925	40	△43.1	9,348	△45.3	90.6	136
	41期（2020年4月27日）	7,745	40	12.4	10,792	15.4	92.0	154
	42期（2020年5月25日）	7,722	40	0.2	10,958	1.5	92.3	154
第8作成期	43期（2020年6月25日）	8,139	40	5.9	11,612	6.0	93.8	162
	44期（2020年7月27日）	8,090	40	△ 0.1	11,677	0.6	95.9	159
	45期（2020年8月25日）	8,292	40	3.0	12,157	4.1	97.0	161
	46期（2020年9月25日）	7,709	40	△ 6.5	11,393	△ 6.3	95.1	149
	47期（2020年10月26日）	7,948	40	3.6	11,790	3.5	95.9	150
	48期（2020年11月25日）	9,296	40	17.5	13,653	15.8	95.3	172

（注1）基準価額は1万円当たり、騰落率は分配金込みで表示しています。

（注2）当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

（注3）当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

※参考指数に関して

S&P/TSX Capped REIT Indexは、カナダの主要リートを構成銘柄とする代表的なリート指数です。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		参 考 指 数		投資信託証券 組入比率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
第43期	(期 首) 2020年 5 月25日	円 7,722	% —	10,958	% —	% 92.3
	5 月末	8,010	3.7	11,404	4.1	92.2
	(期 末) 2020年 6 月25日	8,179	5.9	11,612	6.0	93.8
第44期	(期 首) 2020年 6 月25日	8,139	—	11,612	—	93.8
	6 月末	8,088	△ 0.6	11,591	△ 0.2	93.5
	(期 末) 2020年 7 月27日	8,130	△ 0.1	11,677	0.6	95.9
第45期	(期 首) 2020年 7 月27日	8,090	—	11,677	—	95.9
	7 月末	8,180	1.1	11,874	1.7	95.4
	(期 末) 2020年 8 月25日	8,332	3.0	12,157	4.1	97.0
第46期	(期 首) 2020年 8 月25日	8,292	—	12,157	—	97.0
	8 月末	8,285	△ 0.1	12,185	0.2	96.2
	(期 末) 2020年 9 月25日	7,749	△ 6.5	11,393	△ 6.3	95.1
第47期	(期 首) 2020年 9 月25日	7,709	—	11,393	—	95.1
	9 月末	7,789	1.0	11,532	1.2	95.4
	(期 末) 2020年10月26日	7,988	3.6	11,790	3.5	95.9
第48期	(期 首) 2020年10月26日	7,948	—	11,790	—	95.9
	10 月末	7,591	△ 4.5	11,287	△ 4.3	95.4
	(期 末) 2020年11月25日	9,336	17.5	13,653	15.8	95.3

(注1) 騰落率は期首比です。(期末基準価額は分配金を含みます。)

(注2) 基準価額は1万円当たりで表示しています。

(注3) 当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

【Cコース（為替ヘッジあり・年2回）】

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			参 考 指 数		投資信託証券組入比率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 配 金	期 騰 落 率	期 騰 落 率	期 騰 落 率		
	円	円	%		%	%	百万円
4期（2018年11月26日）	10,826	0	0.8	12,837	4.1	95.9	28
5期（2019年5月27日）	11,724	0	8.3	14,412	12.3	94.5	17
6期（2019年11月25日）	12,138	0	3.5	15,530	7.8	94.4	11
7期（2020年5月25日）	8,895	0	△26.7	11,527	△25.8	93.6	9
8期（2020年11月25日）	10,681	0	20.1	13,740	19.2	95.8	11

（注1）基準価額は1万口当たり、騰落率は分配金込みで表示しています。

（注2）当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/カナダドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

（注3）当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

※参考指数に関して

S&P/TSX Capped REIT Indexは、カナダの主要リートを構成銘柄とする代表的なリート指数です。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		投資信託証券組入比率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
(期 首) 2020年5月25日	円	%		%	%
	8,895	—	11,527	—	93.6
5月末	9,113	2.5	11,833	2.7	94.6
6月末	9,242	3.9	11,906	3.3	91.8
7月末	9,491	6.7	12,341	7.1	94.2
8月末	9,370	5.3	12,259	6.4	95.5
9月末	9,004	1.2	11,810	2.5	93.3
10月末	8,866	△0.3	11,630	0.9	94.5
(期 末) 2020年11月25日	10,681	20.1	13,740	19.2	95.8

（注1）騰落率は期首比です。（期末基準価額は分配金を含みます。）

（注2）基準価額は1万口当たりで表示しています。

（注3）当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/カナダドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

（注4）当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

【Dコース（為替ヘッジなし・年2回）】

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			参 考 指 数		投資信託証券組入比率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 金 配 分	期 中 騰 落 率	参 考 指 数	期 中 騰 落 率		
	円	円	%		%	%	百万円
4期（2018年11月26日）	11,791	0	2.3	13,556	4.7	96.0	88
5期（2019年5月27日）	12,363	0	4.9	14,506	7.0	96.3	50
6期（2019年11月25日）	12,997	0	5.1	15,706	8.3	95.8	41
7期（2020年5月25日）	8,981	0	△30.9	10,958	△30.2	92.3	33
8期（2020年11月25日）	11,160	0	24.3	13,653	24.6	95.3	35

（注1）基準価額は1万口当たり、騰落率は分配金込みで表示しています。

（注2）当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

（注3）当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

※参考指数に関して

S&P/TSX Capped REIT Indexは、カナダの主要リートを構成銘柄とする代表的なリート指数です。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		投資信託証券組入比率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
(期 首) 2020年5月25日	円	%		%	%
	8,981	—	10,958	—	92.3
5月末	9,316	3.7	11,404	4.1	92.2
6月末	9,455	5.3	11,591	5.8	93.7
7月末	9,614	7.0	11,874	8.4	95.7
8月末	9,788	9.0	12,185	11.2	96.6
9月末	9,248	3.0	11,532	5.2	96.0
10月末	9,057	0.8	11,287	3.0	96.2
(期 末) 2020年11月25日	11,160	24.3	13,653	24.6	95.3

（注1）騰落率は期首比です。（期末基準価額は分配金を含みます。）

（注2）基準価額は1万口当たりで表示しています。

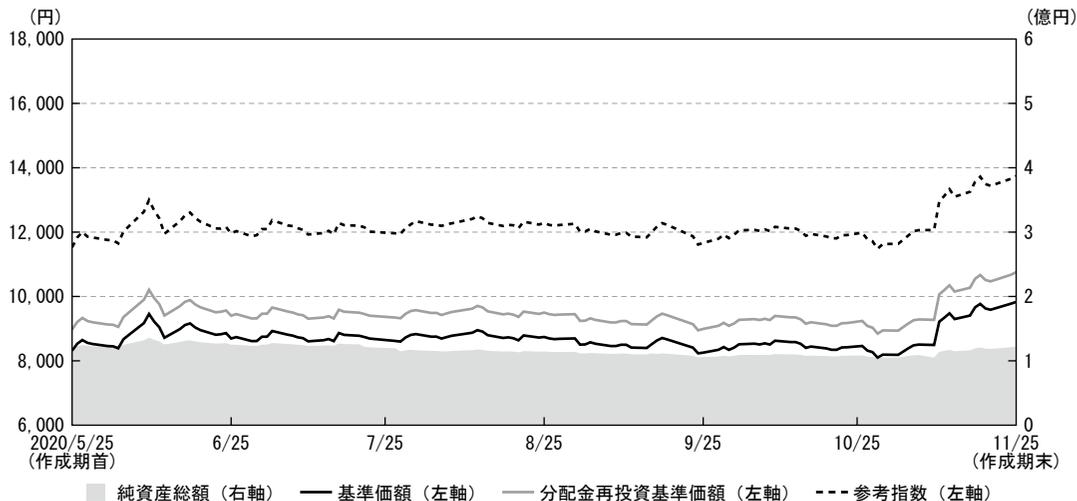
（注3）当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

（注4）当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

運用経過

■基準価額等の推移（2020年5月26日から2020年11月25日まで）

Aコース（為替ヘッジあり・毎月）



作成期首：8,316円

作成期末：9,830円（既払分配金120円）

騰落率：19.8%（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資（複利運用）したものととして、委託会社が算出したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み／カナダドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益状況を示すものではありません。

■基準価額の主な変動要因

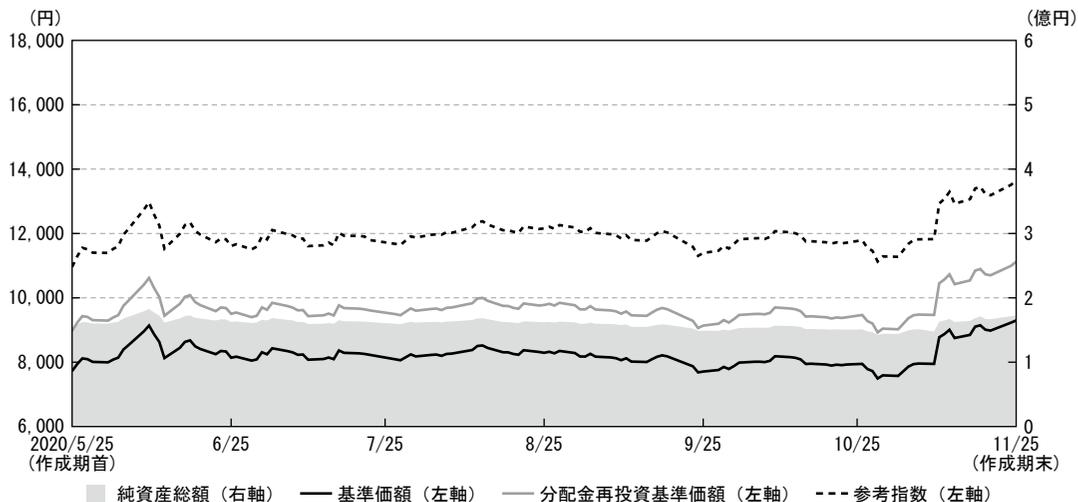
- ・カナダリート市場が上昇する中、特にH&Rリアル・エステート・インベストメント・トラスト（複合施設）、リオカン・リアル・エステート・インベストメント・トラスト（商業施設）などの保有がプラス寄与しました。

◆当作成期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	25.0%

■基準価額等の推移（2020年5月26日から2020年11月25日まで）

Bコース（為替ヘッジなし・毎月）



作成期首：7,722円

作成期末：9,296円（既払分配金240円）

騰落率：23.9%（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資（複利運用）したものととして、委託会社が算出したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益状況を示すものではありません。

■基準価額の主な変動要因

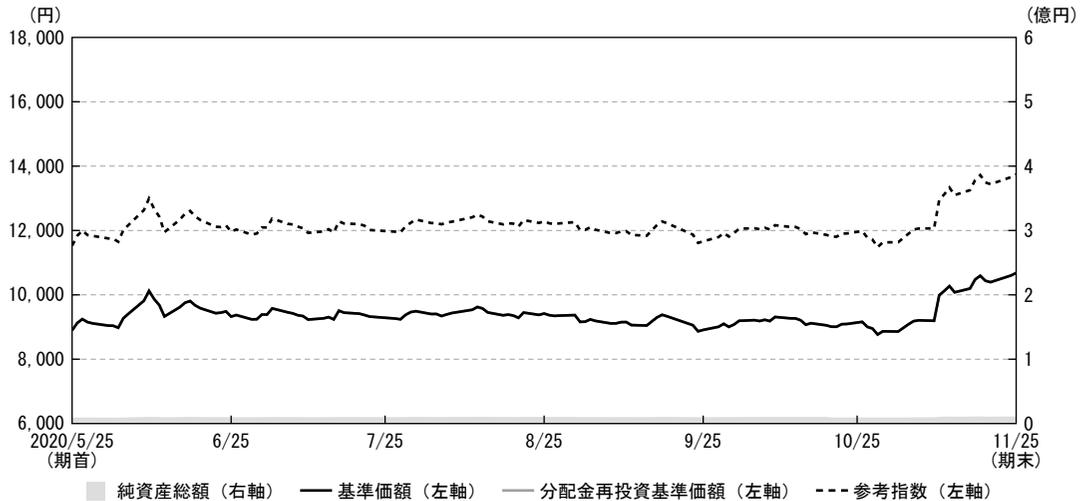
- ・カナダリート市場が上昇する中、特にH&Rリアル・エステート・インベストメント・トラスト（複合施設）、リオカン・リアル・エステート・インベストメント・トラスト（商業施設）などの保有がプラス寄与しました。
- ・カナダドルが対円で上昇（円安）したことがプラス寄与しました。

◆当作成期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	25.0%

■基準価額等の推移（2020年5月26日から2020年11月25日まで）

Cコース（為替ヘッジあり・年2回）



期 首：8,895円

期 末：10,681円（既払分配金0円）

騰 落 率：20.1%（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資（複利運用）したものととして、委託会社が算出したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/カナダドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益状況を示すものではありません。

■基準価額の主な変動要因

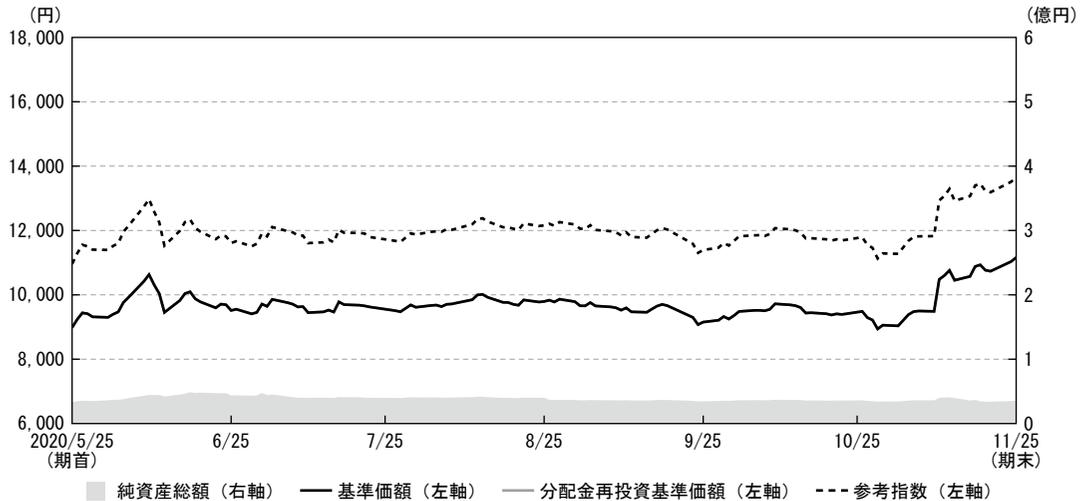
- ・カナダリート市場が上昇する中、特にH&Rリアル・エステート・インベストメント・トラスト（複合施設）、リオカン・リアル・エステート・インベストメント・トラスト（商業施設）などの保有がプラス寄与しました。

◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	25.0%

■基準価額等の推移（2020年5月26日から2020年11月25日まで）

Dコース（為替ヘッジなし・年2回）



期 首：8,981円

期 末：11,160円（既払分配金0円）

騰 落 率：24.3%（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資（複利運用）したものととして、委託会社が算出したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益状況を示すものではありません。

■基準価額の主な変動要因

- ・カナダリート市場が上昇する中、特にH&Rリアル・エステート・インベストメント・トラスト（複合施設）、リオカン・リアル・エステート・インベストメント・トラスト（商業施設）などの保有がプラス寄与しました。
- ・カナダドルが対円で上昇（円安）したことがプラス寄与しました。

◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	25.0%

■投資環境

[カナダリート市況]

全コース共通

当期間のカナダリート市場は上昇しました。期初から2020年8月上旬までは、世界各地で経済活動が段階的に再開されたことに伴う先進国の景気底入れ期待などを背景に投資家のリスク選好が高まったこと、カナダ銀行（中央銀行）が金融緩和の長期継続姿勢を示したこと、原油価格が上昇したことなどを背景に、カナダリート市場は上昇しました。8月中旬から10月末にかけては、新型コロナウイルス感染第2波による景気回復の遅れが懸念されたこと、長期金利が上昇したこと、原油価格が下落したことなどをを受けて、カナダリート市場は軟調に推移しました。11月に入り、米大統領選挙結果の不透明感が後退したこと、新型コロナウイルスのワクチン開発への期待が高まったことなどから投資家心理が改善し、加えて原油価格が上昇したことなどを背景に、カナダリート市場は大きく上昇しました。期を通じては、カナダリート市場は期初を上回る水準で当期間を終えました。

[為替市況]

Bコース／Dコース

カナダドルは、対円で上昇（円安）しました。期初にカナダドルは76円台で始まり、世界各地で経済活動が段階的に再開されたことによる投資家心理の改善、堅調な経済指標、原油価格の上昇などをを受けて、9月上旬にかけて81円台まで円安カナダドル高が進みました。9月中旬から11月初旬にかけては新型コロナウイルスの感染第2波による景気回復の遅れが懸念されたこと、原油価格の下落、米大統領選挙の先行き不透明感が高まったことなどをを受けて78円台まで円高カナダドル安となりましたが、その後、米大統領選挙結果の不透明感が後退したことや新型コロナウイルスのワクチン開発への期待が高まったこと、原油価格の上昇などを背景にカナダドルが買い戻され、期末には80円台となりました。

■当該投資信託のポートフォリオ

全コース共通

主要投資対象とする「マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド」受益証券の組入比率を高位に維持しました。

Aコース、Cコースでは、原則として対円ででの為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図っています。

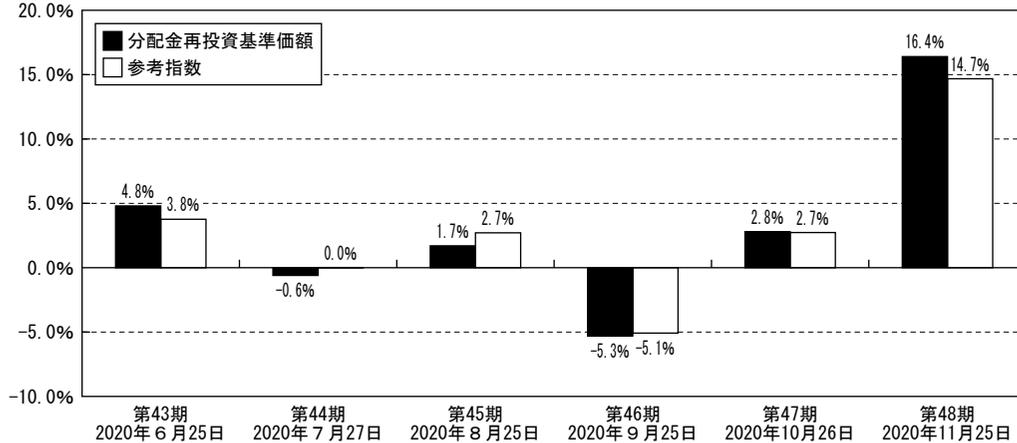
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド

当該マザーファンドを通じて、主としてカナダの不動産投資信託証券に投資を行い、安定した配当収益の確保および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

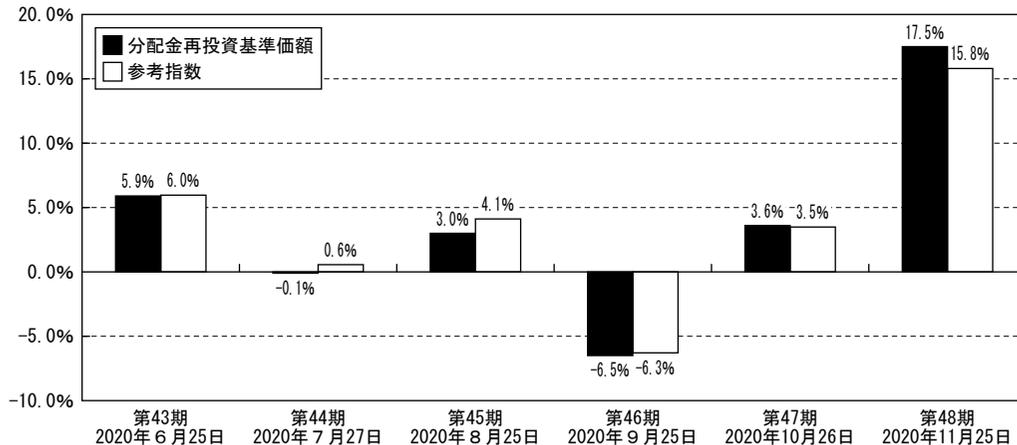
当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

Aコース（為替ヘッジあり・毎月）



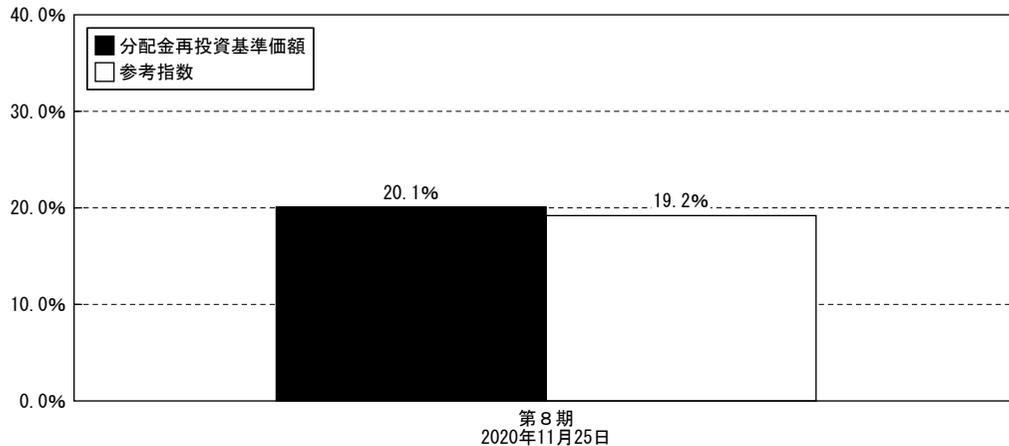
※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み／カナダドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

Bコース（為替ヘッジなし・毎月）



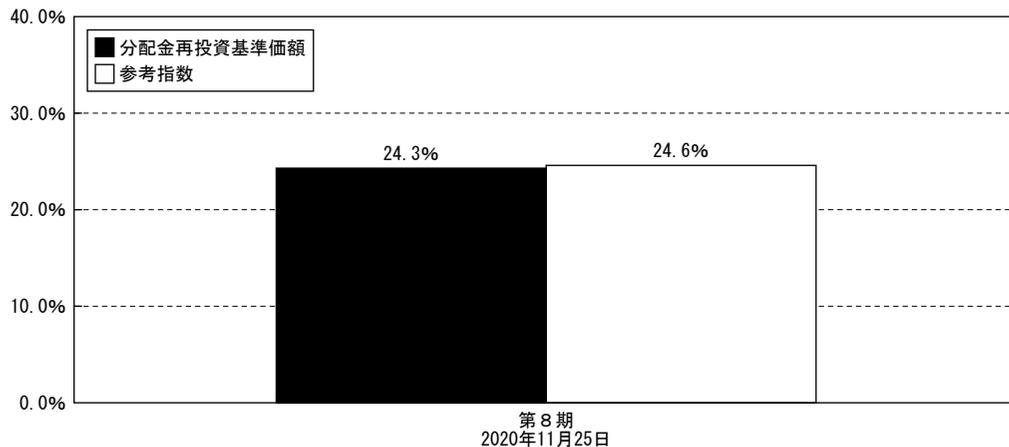
※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み／円換算ベース／三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

Cコース（為替ヘッジあり・年2回）



※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み／カナダドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

Dコース（為替ヘッジなし・年2回）



※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み／円換算ベース／三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

■収益分配金について

Aコース（為替ヘッジあり・毎月）

第43期から第48期は20円、合計120円（1万口当たり、税引前）とさせていただきます。留保益の運用については、特に制限を設けず運用の基本方針に基づき運用を行います。

[分配原資の内訳]

（1万口当たり、税引前）

	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
	自 2020年5月26日 至 2020年6月25日	自 2020年6月26日 至 2020年7月27日	自 2020年7月28日 至 2020年8月25日	自 2020年8月26日 至 2020年9月25日	自 2020年9月26日 至 2020年10月26日	自 2020年10月27日 至 2020年11月25日
当期分配金 (円)	20	20	20	20	20	20
(対基準価額比率) (%)	0.230	0.232	0.228	0.242	0.236	0.203
当期の収益 (円)	—	—	—	11	18	4
当期の収益以外 (円)	20	20	20	8	1	15
翌期繰越分配対象額 (円)	2,077	2,113	2,122	2,119	2,138	2,147

(注1) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。
また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注3) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

Bコース（為替ヘッジなし・毎月）

第43期から第48期は40円、合計240円（1万口当たり、税引前）とさせていただきます。留保益の運用については、特に制限を設けず運用の基本方針に基づき運用を行います。

[分配原資の内訳]

（1万口当たり、税引前）

	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
	自 2020年5月26日 至 2020年6月25日	自 2020年6月26日 至 2020年7月27日	自 2020年7月28日 至 2020年8月25日	自 2020年8月26日 至 2020年9月25日	自 2020年9月26日 至 2020年10月26日	自 2020年10月27日 至 2020年11月25日
当期分配金 (円)	40	40	40	40	40	40
(対基準価額比率) (%)	0.489	0.492	0.480	0.516	0.501	0.428
当期の収益 (円)	14	37	27	16	36	6
当期の収益以外 (円)	25	2	12	23	3	33
翌期繰越分配対象額 (円)	2,298	2,311	2,299	2,275	2,273	2,261

(注1) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。
また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注3) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

Cコース（為替ヘッジあり・年2回）

基準価額水準・市況動向等を勘案した結果、分配金のお支払いは見送りとさせていただきます。留保益の運用については、特に制限を設けず運用の基本方針に基づき運用を行います。

[分配原資の内訳]

(1万口当たり、税引前)

		第8期	
		自 2020年5月26日 至 2020年11月25日	
当期分配金	(円)		—
(対基準価額比率)	(%)		—
当期の収益	(円)		—
当期の収益以外	(円)		—
翌期繰越分配対象額	(円)		2,034

- (注1) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- (注2) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注3) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

Dコース（為替ヘッジなし・年2回）

基準価額水準・市況動向等を勘案した結果、分配金のお支払いは見送りとさせていただきます。留保益の運用については、特に制限を設けず運用の基本方針に基づき運用を行います。

[分配原資の内訳]

(1万口当たり、税引前)

		第8期	
		自 2020年5月26日 至 2020年11月25日	
当期分配金	(円)		—
(対基準価額比率)	(%)		—
当期の収益	(円)		—
当期の収益以外	(円)		—
翌期繰越分配対象額	(円)		2,601

- (注1) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- (注2) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注3) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

■今後の運用方針

全コース共通

主要投資対象とする「マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド」受益証券の組入比率を高位に保ち、安定した配当収益の確保および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行う方針です。

Aコース、Cコースでは、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図る方針です。

マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド

各国で新型コロナウイルスの感染拡大が見られ、終息時期や経済への影響については見通し難い状況にあります。加えて、次期米国大統領の打ち出す政策などが不確実性を高める要素となっており、引き続き事態の進展には注視が必要と考えます。カナダ経済は、深刻な感染第2波が生じなければ、金融緩和政策や大規模な財政支出などにより消費者・企業心理が改善し、2021年にかけて急回復が見られると思われれます。また、感染拡大に終息の兆しが見られれば、相対的に高い利回りを求める投資家の需要がカナダリート市場を後押しすると考えられます。カナダリート市場については、長期的には堅調に推移するとの見方に変わりなく、現在の割安なバリュエーションは魅力的な投資機会を提供していると考えます。セクターでは、安定的な需要が見込まれる住宅への投資割合を高くしています。当ファンドでは、ファンダメンタルズ分析に基づき、安定的な配当および中長期的成長が見込める銘柄を選定し投資してまいります。

【Aコース（為替ヘッジあり・毎月）】

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第43期～第48期		項目の概要
	(2020年5月26日～2020年11月25日)		
	金額	比率	
平均基準価額	8,533円	—	作成期間の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	68円 (33) (33) (1)	0.793% (0.388) (0.388) (0.017)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 ・委託した資金の運用の対価 ・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 ・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 募集手数料	—	—	
(c) 売買委託手数料 （投資信託証券）	2 (2)	0.028 (0.028)	(c) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税	—	—	(d) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用 （保管費用） （監査費用） （その他）	37 (15) (9) (13)	0.439 (0.180) (0.105) (0.153)	(e) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 その他費用 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	107	1.260	

*作成期間の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

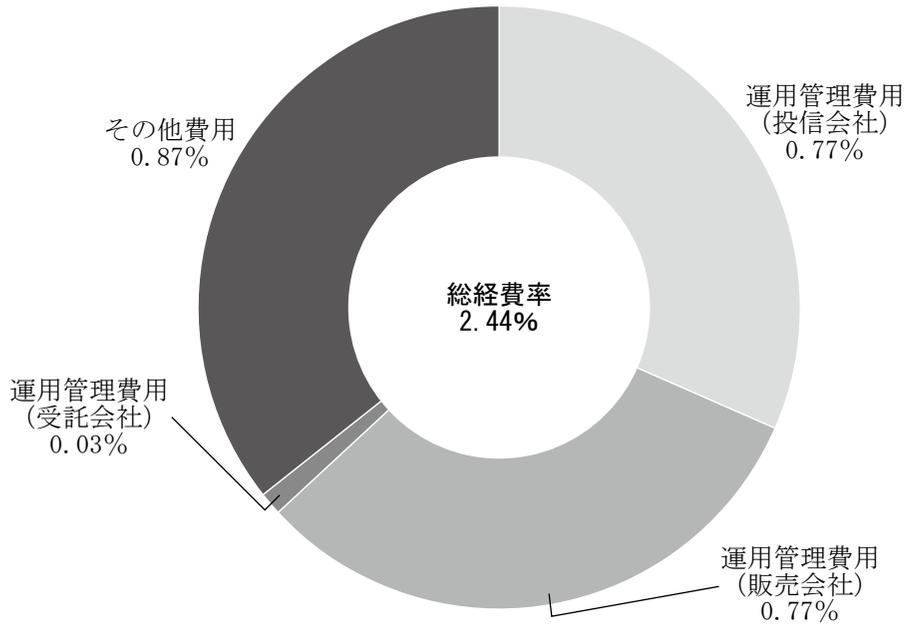
*売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.44%です。



*各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値です。

*上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2020年5月26日から2020年11月25日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	第43期～第48期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	4,963	5,139	28,967	30,219

（注）単位未満は切り捨てております。

■利害関係人との取引状況等（2020年5月26日から2020年11月25日まで）

期中の利害関係人との取引状況

当ファンド

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己の取引状況

（2020年5月26日から2020年11月25日まで）

該当事項はありません。

■自社による当ファンドの設定・解約状況（2020年5月26日から2020年11月25日まで）

該当事項はありません。

■組入資産の明細（2020年11月25日現在）

親投資信託残高

項 目	第7作成期末	第8作成期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	127,392	103,388	122,960

（注1）マザーファンドの2020年11月25日現在の受益権総口数は287,458千口です。

（注2）口数・評価額の単位未満は切り捨てております。

■有価証券の貸付及び借入の状況（2020年11月25日現在）

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

（2020年11月25日現在）

項 目	第8作成期末	
	評 価 額	比 率
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	千円 122,960	% 99.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	428	0.3
投 資 信 託 財 産 総 額	123,388	100.0

（注1）金額の単位未満は切り捨てております。

（注2）マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（329,428千円）の投資信託財産総額（345,588千円）に対する比率は95.3%です。

（注3）外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1カナダドル=80.43円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第43期末 2020年6月25日	第44期末 2020年7月27日	第45期末 2020年8月25日	第46期末 2020年9月25日	第47期末 2020年10月26日	第48期末 2020年11月25日
(A) 資 産	267,436,973円	243,225,285円	247,055,861円	222,898,474円	209,583,892円	235,229,988円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド(評価額)	122,212,133	119,271,468	115,763,999	102,785,502	108,046,250	122,960,053
未 収 入 金	145,224,840	123,953,817	131,291,862	120,112,972	101,537,642	112,269,935
(B) 負 債	142,289,839	123,702,821	132,550,976	117,168,104	101,140,572	112,907,454
未 払 金	141,812,515	119,323,670	132,125,060	116,717,736	100,719,300	112,493,590
未払収益分配金	287,929	277,370	261,996	256,178	256,308	248,869
未払解約金	—	3,909,329	442	24,999	—	541
未払信託報酬	169,090	171,492	144,483	148,886	144,659	144,804
その他未払費用	20,305	20,960	18,995	20,305	20,305	19,650
(C) 純資産総額(A-B)	125,147,134	119,522,464	114,504,885	105,730,370	108,443,320	122,322,534
元 本	143,964,908	138,685,039	130,998,449	128,089,444	128,154,233	124,434,684
次期繰越損益金	△ 18,817,774	△ 19,162,575	△ 16,493,564	△ 22,359,074	△ 19,710,913	△ 2,112,150
(D) 受 益 権 総 口 数	143,964,908口	138,685,039口	130,998,449口	128,089,444口	128,154,233口	124,434,684口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,693円	8,618円	8,741円	8,254円	8,462円	9,830円

（注1）当ファンドの第43期首元本額は143,793,707円、第43～48期中追加設定元本額は1,450,398円、第43～48期中一部解約元本額は20,809,421円です。

（注2）1口当たり純資産額は、第43期0.8693円、第44期0.8618円、第45期0.8741円、第46期0.8254円、第47期0.8462円、第48期0.9830円です。

（注3）貸借対照表上の純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は、第43期末18,817,774円、第44期末19,162,575円、第45期末16,493,564円、第46期末22,359,074円、第47期末19,710,913円、第48期末2,112,150円です。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

■損益の状況

項 目	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
	自 2020年5月26日 至 2020年6月25日	自 2020年6月26日 至 2020年7月27日	自 2020年7月28日 至 2020年8月25日	自 2020年8月26日 至 2020年9月25日	自 2020年9月26日 至 2020年10月26日	自 2020年10月27日 至 2020年11月25日
(A) 有価証券売買損益	5,897,145円	△ 574,003円	2,019,126円	△ 5,810,078円	3,079,868円	17,326,667円
売 買 益	13,248,587	2,410,997	3,726,045	4,893,091	6,176,162	18,391,481
売 買 損	△ 7,351,442	△ 2,985,000	△ 1,706,919	△10,703,169	△ 3,096,294	△ 1,064,814
(B) 信託報酬等	△ 189,395	△ 192,452	△ 163,478	△ 169,191	△ 164,964	△ 164,454
(C) 当期損益金(A+B)	5,707,750	△ 766,455	1,855,648	△ 5,979,269	2,914,904	17,162,213
(D) 前期繰越損益金	△24,933,719	△18,497,699	△18,172,436	△15,937,558	△22,066,850	△18,684,614
(E) 追加信託差損益金	696,124	378,949	85,220	△ 186,069	△ 302,659	△ 340,880
(配当等相当額)	(917,245)	(628,658)	(349,199)	(105,379)	(14,705)	(195,693)
(売買損益相当額)	(△ 221,121)	(△ 249,709)	(△ 263,979)	(△ 291,448)	(△ 317,364)	(△ 536,573)
(F) 計(C+D+E)	△18,529,845	△18,885,205	△16,231,568	△22,102,896	△19,454,605	△ 1,863,281
(G) 収益分配金	△ 287,929	△ 277,370	△ 261,996	△ 256,178	△ 256,308	△ 248,869
次期繰越損益金(F+G)	△18,817,774	△19,162,575	△16,493,564	△22,359,074	△19,710,913	△ 2,112,150
追加信託差損益金	408,195	101,579	△ 176,776	△ 291,486	△ 317,397	△ 536,989
(配当等相当額)	(629,476)	(351,718)	(87,326)	(77)	(111)	(37)
(売買損益相当額)	(△ 221,281)	(△ 250,139)	(△ 264,102)	(△ 291,563)	(△ 317,508)	(△ 537,026)
(分配準備積立金)	29,285,756	28,962,723	27,719,432	27,150,457	27,410,284	26,728,010
繰越損益金	△48,511,725	△48,226,877	△44,036,220	△49,218,045	△46,803,800	△28,303,171

- (注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) マザーファンドの投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、マザーファンドの純資産総額に対して年率0.35%以内の額を委託者報酬の中から支弁しております。
- (注5) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。
- 第43期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(424,854円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(917,405円)および分配準備積立金(28,860,902円)より分配対象収益は30,203,161円(10,000口当たり2,097円)であり、うち287,929円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。
- 第44期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(764,671円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(629,088円)および分配準備積立金(28,198,052円)より分配対象収益は29,591,811円(10,000口当たり2,133円)であり、うち277,370円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。
- 第45期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(366,175円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(349,322円)および分配準備積立金(27,353,257円)より分配対象収益は28,068,754円(10,000口当たり2,142円)であり、うち261,996円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。
- 第46期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(212,267円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(105,494円)および分配準備積立金(27,088,951円)より分配対象収益は27,406,712円(10,000口当たり2,139円)であり、うち256,178円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。
- 第47期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(502,292円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(14,849円)および分配準備積立金(27,149,562円)より分配対象収益は27,666,703円(10,000口当たり2,158円)であり、うち256,308円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。
- 第48期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(353,893円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(196,146円)および分配準備積立金(26,426,877円)より分配対象収益は26,976,916円(10,000口当たり2,167円)であり、うち248,869円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

■分配金のお知らせ

決算期	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
1万口当たり分配金	20円	20円	20円	20円	20円	20円

- ・分配金は税込みです。
- ・分配金を再投資する場合、お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資しました。

<課税上の取り扱い>

- ・分配金には、課税扱いとなる普通分配金と、非課税扱いとなる元本払戻金（特別分配金）があります。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については配当所得として課税され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。
- ・法人の場合は異なります。

※税法が改正された場合等は、上記内容が変更になる場合があります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

◆約款変更

該当事項はありません。

◆運用体制の変更

該当事項はありません。

【Bコース（為替ヘッジなし・毎月）】

■ 1万口当たりの費用明細

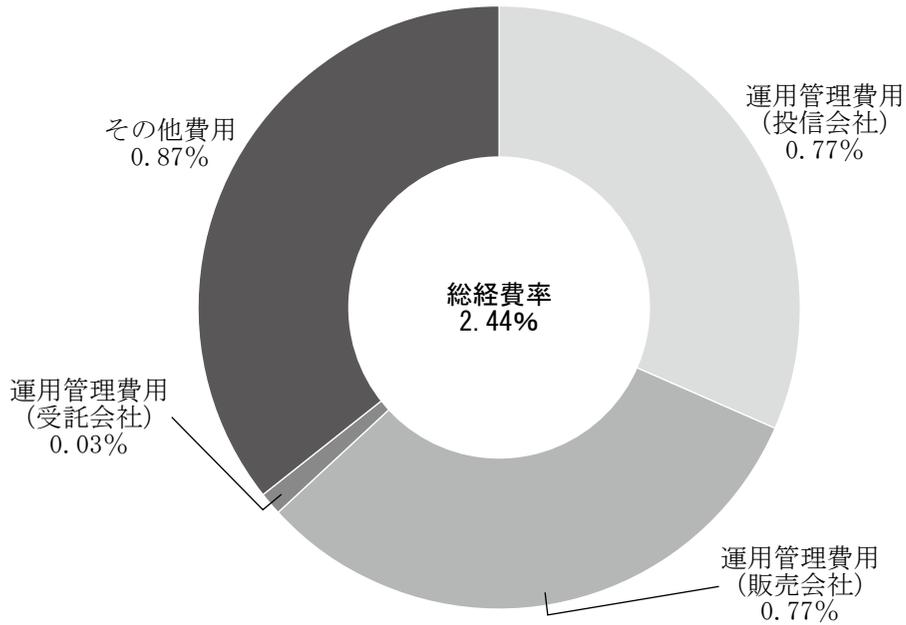
項目	第43期～第48期 (2020年5月26日～2020年11月25日)		項目の概要
	金額	比率	
	平均基準価額	7,990円	
(a) 信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	63円 (31) (31) (1)	0.793% (0.388) (0.388) (0.017)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 ・委託した資金の運用の対価 ・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 ・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 募集手数料	—	—	
(c) 売買委託手数料 （投資信託証券）	2 (2)	0.029 (0.029)	(c) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税	—	—	(d) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用 （保管費用） （監査費用） （印刷） （その他）	35 (15) (6) (2) (12)	0.439 (0.183) (0.077) (0.023) (0.155)	(e) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 その他費用 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・印刷は、印刷会社等に支払う法定書類の作成等に係る費用 ・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	100	1.261	

- * 作成期間の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。
* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.44%です。



*各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値です。

*上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2020年5月26日から2020年11月25日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	第43期～第48期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	4,827	5,196	21,941	22,793

（注）単位未満は切り捨てております。

■利害関係人との取引状況等（2020年5月26日から2020年11月25日まで）

期中の利害関係人との取引状況

当ファンド

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己の取引状況

（2020年5月26日から2020年11月25日まで）

該当事項はありません。

■自社による当ファンドの設定・解約状況（2020年5月26日から2020年11月25日まで）

該当事項はありません。

■組入資産の明細（2020年11月25日現在）

親投資信託残高

項 目	第7作成期末	第8作成期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	162,112	144,997	172,445

（注1）マザーファンドの2020年11月25日現在の受益権総口数は287,458千口です。

（注2）口数・評価額の単位未満は切り捨てております。

■有価証券の貸付及び借入の状況（2020年11月25日現在）

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

（2020年11月25日現在）

項 目	第8作成期末	
	評 価 額	比 率
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	千円 172,445	% 99.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,278	0.7
投 資 信 託 財 産 総 額	173,723	100.0

（注1）金額の単位未満は切り捨てております。

（注2）マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（329,428千円）の投資信託財産総額（345,588千円）に対する比率は95.3%です。

（注3）外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1カナダドル=80.43円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第43期末 2020年6月25日	第44期末 2020年7月27日	第45期末 2020年8月25日	第46期末 2020年9月25日	第47期末 2020年10月26日	第48期末 2020年11月25日
(A) 資 産	163,565,998円	160,714,296円	162,933,656円	150,073,448円	152,506,468円	173,723,072円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド(評価額)	162,502,393	159,672,423	161,923,888	149,061,753	150,904,626	172,445,703
未 収 入 金	1,063,605	1,041,873	1,009,768	1,011,695	1,601,842	1,277,369
(B) 負 債	1,063,605	1,041,873	1,009,768	1,011,695	1,601,842	1,277,369
未 払 収 益 分 配 金	798,676	789,489	781,140	773,401	759,492	741,998
未 払 解 約 金	16,185	226	—	20	612,587	307,202
未 払 信 託 報 酬	222,363	224,926	203,949	211,893	203,382	202,639
そ の 他 未 払 費 用	26,381	27,232	24,679	26,381	26,381	25,530
(C) 純資産総額(A-B)	162,502,393	159,672,423	161,923,888	149,061,753	150,904,626	172,445,703
元 本	199,669,053	197,372,343	195,285,137	193,350,463	189,873,058	185,499,607
次 期 繰 越 損 益 金	△ 37,166,660	△ 37,699,920	△ 33,361,249	△ 44,288,710	△ 38,968,432	△ 13,053,904
(D) 受 益 権 総 口 数	199,669,053口	197,372,343口	195,285,137口	193,350,463口	189,873,058口	185,499,607口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,139円	8,090円	8,292円	7,709円	7,948円	9,296円

（注1）当ファンドの第43期首元本額は199,703,179円、第43～48期中追加設定元本額は6,056,741円、第43～48期中一部解約元本額は20,260,313円です。

（注2）1口当たり純資産額は、第43期0.8139円、第44期0.8090円、第45期0.8292円、第46期0.7709円、第47期0.7948円、第48期0.9296円です。

（注3）貸借対照表上の純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は、第43期末37,166,660円、第44期末37,699,920円、第45期末33,361,249円、第46期末44,288,710円、第47期末38,968,432円、第48期末13,053,904円です。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

■損益の状況

項 目	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
	自 2020年5月26日 至 2020年6月25日	自 2020年6月26日 至 2020年7月27日	自 2020年7月28日 至 2020年8月25日	自 2020年8月26日 至 2020年9月25日	自 2020年9月26日 至 2020年10月26日	自 2020年10月27日 至 2020年11月25日
(A) 有価証券売買損益	9,235,120円	76,854円	4,944,673円	△10,246,362円	5,504,449円	25,682,628円
売 買 益	9,423,482	197,090	5,040,074	35,288	5,565,447	26,073,335
売 買 損	△ 188,362	△ 120,236	△ 95,401	△10,281,650	△ 60,998	△ 390,707
(B) 信託報酬等	△ 248,744	△ 252,158	△ 228,628	△ 238,274	△ 229,763	△ 228,169
(C) 当期損益金(A+B)	8,986,376	△ 175,304	4,716,045	△10,484,636	5,274,686	25,454,459
(D) 前期繰越損益金	△39,376,322	△30,285,585	△30,834,784	△26,530,096	△36,974,746	△31,172,639
(E) 追加信託差損益金	△ 5,978,038	△ 6,449,542	△ 6,461,370	△ 6,500,577	△ 6,508,880	△ 6,593,726
(配当等相当額)	(513,964)	(45,067)	(53,805)	(77,237)	(61,112)	(625,811)
(売買損益相当額)	(△ 6,492,002)	(△ 6,494,609)	(△ 6,515,175)	(△ 6,577,814)	(△ 6,569,992)	(△ 7,219,537)
(F) 計(C+D+E)	△36,367,984	△36,910,431	△32,580,109	△43,515,309	△38,208,940	△12,311,906
(G) 収益分配金	△ 798,676	△ 789,489	△ 781,140	△ 773,401	△ 759,492	△ 741,998
次期繰越損益金(F+G)	△37,166,660	△37,699,920	△33,361,249	△44,288,710	△38,968,432	△13,053,904
追加信託差損益金	△ 6,494,582	△ 6,495,135	△ 6,515,464	△ 6,578,110	△ 6,570,399	△ 7,220,715
(配当等相当額)	(62)	(50)	(130)	(87)	(131)	(136)
(売買損益相当額)	(△ 6,494,644)	(△ 6,495,185)	(△ 6,515,594)	(△ 6,578,197)	(△ 6,570,530)	(△ 7,220,851)
分配準備積立金	45,897,391	45,625,768	44,899,255	43,998,809	43,172,871	41,943,955
繰越損益金	△76,569,469	△76,830,553	△71,745,040	△81,709,409	△75,570,904	△47,777,144

- (注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) マザーファンドの投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、マザーファンドの純資産総額に対して年率0.35%以内の額を委託者報酬の中から支弁しております。
- (注5) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。
- 第43期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(547,220円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(516,606円)および分配準備積立金(45,632,303円)より分配対象収益は46,696,129円(10,000口当たり2,338円)であり、うち798,676円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。
- 第44期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,041,590円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(45,643円)および分配準備積立金(45,328,074円)より分配対象収益は46,415,307円(10,000口当たり2,351円)であり、うち789,489円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。
- 第45期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(533,578円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(54,224円)および分配準備積立金(45,092,723円)より分配対象収益は45,680,525円(10,000口当たり2,339円)であり、うち781,140円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。
- 第46期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(313,697円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(77,620円)および分配準備積立金(44,380,980円)より分配対象収益は44,772,297円(10,000口当たり2,315円)であり、うち773,401円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。
- 第47期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(719,034円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(61,650円)および分配準備積立金(43,151,810円)より分配対象収益は43,932,494円(10,000口当たり2,313円)であり、うち759,492円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。
- 第48期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(496,465円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(627,125円)および分配準備積立金(41,562,499円)より分配対象収益は42,686,089円(10,000口当たり2,301円)であり、うち741,998円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

■分配金のお知らせ

決算期	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
1万口当たり分配金	40円	40円	40円	40円	40円	40円

- ・分配金は税込みです。
- ・分配金を再投資する場合、お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資しました。

<課税上の取り扱い>

- ・分配金には、課税扱いとなる普通分配金と、非課税扱いとなる元本払戻金（特別分配金）があります。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については配当所得として課税され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。
- ・法人の場合は異なります。

※税法が改正された場合等は、上記内容が変更になる場合があります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

◆約款変更

該当事項はありません。

◆運用体制の変更

該当事項はありません。

【Cコース（為替ヘッジあり・年2回）】

■ 1万口当たりの費用明細

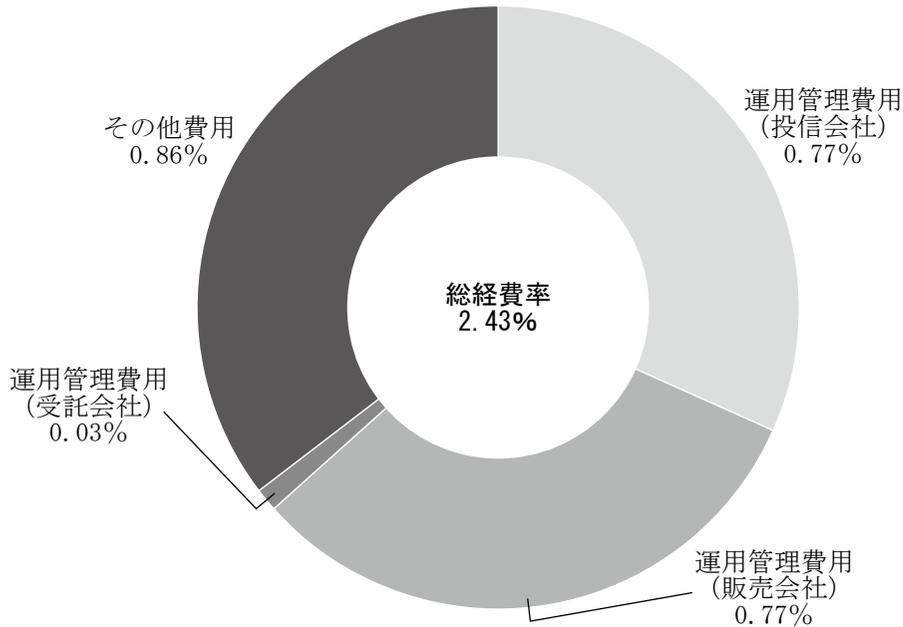
項目	当期		項目の概要
	(2020年5月26日～2020年11月25日)		
	金額	比率	
平均基準価額	9,181円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	73円 (36) (36) (2)	0.793% (0.388) (0.388) (0.017)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・委託した資金の運用の対価 ・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 ・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 募集手数料	—	—	
(c) 売買委託手数料 （投資信託証券）	3 (3)	0.030 (0.030)	(c) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税	—	—	(d) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用 （保管費用） （監査費用） （その他）	40 (17) (8) (14)	0.434 (0.186) (0.092) (0.156)	(e) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他費用 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	116	1.257	

- * 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。
* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.43%です。



*各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値です。

*上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2020年5月26日から2020年11月25日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	2,518	2,580	2,826	2,962

（注）単位未満は切り捨てております。

■利害関係人との取引状況等（2020年5月26日から2020年11月25日まで）

期中の利害関係人との取引状況

当ファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己の取引状況

（2020年5月26日から2020年11月25日まで）

該当事項はありません。

■自社による当ファンドの設定・解約状況（2020年5月26日から2020年11月25日まで）

該当事項はありません。

■組入資産の明細（2020年11月25日現在）

親投資信託残高

項 目	期首（前期末）	当 期		未
	口 数	口 数	評 価	額
	千口	千口		千円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	9,652	9,343		11,112

（注1）マザーファンドの2020年11月25日現在の受益権総口数は287,458千口です。

（注2）口数・評価額の単位未満は切り捨てております。

■有価証券の貸付及び借入の状況（2020年11月25日現在）

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

（2020年11月25日現在）

項 目	当期末	
	評 価 額	比 率
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	11,112 千円	99.0 %
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	112	1.0
投 資 信 託 財 産 総 額	11,224	100.0

（注1）金額の単位未満は切り捨てております。

（注2）マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（329,428千円）の投資信託財産総額（345,588千円）に対する比率は95.3%です。

（注3）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1カナダドル=80.43円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当期末 2020年11月25日
(A) 資 産	23,142,056円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド(評価額)	11,112,656
未 収 入 金	12,029,400
(B) 負 債	12,081,448
未 払 金	11,976,400
未 払 解 約 金	16,219
未 払 信 託 報 酬	79,813
そ の 他 未 払 費 用	9,016
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	11,060,608
元 本	10,355,117
次 期 繰 越 損 益 金	705,491
(D) 受 益 権 総 口 数	10,355,117口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	10,681円

(注1) 当ファンドの期首元本額は10,183,724円、期中追加設定元本額は2,441,557円、期中一部解約元本額は2,270,164円です。

(注2) 1口当たり純資産額は1.0681円です。

■損益の状況

項 目	当 期 自 2020年 5 月 26 日 至 2020年11月25日
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,849,962円
売 買 益	2,808,910
売 買 損	△ 958,948
(B) 信 託 報 酬 等	△ 88,829
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	1,761,133
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△1,412,341
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	356,699
(配 当 等 相 当 額)	(859,240)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 502,541)
(F) 計 (C+D+E)	705,491
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(F+G)	705,491
追 加 信 託 差 損 益 金	356,699
(配 当 等 相 当 額)	(862,042)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 505,343)
分 配 準 備 積 立 金	1,245,064
繰 越 損 益 金	△ 896,272

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) マザーファンドの投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、マザーファンドの純資産総額に対して年率0.35%以内の額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。
計算期間末における費用控除後の配当等収益(244,652円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(862,042円)および分配準備積立金(1,000,412円)より分配対象収益は2,107,106円(10,000口当たり2,034円)ですが、当期に分配した金額はありません。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

お知らせ

◆約款変更

該当事項はありません。

◆運用体制の変更

該当事項はありません。

【Dコース（為替ヘッジなし・年2回）】

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2020年5月26日～2020年11月25日)		
	金額	比率	
平均基準価額	9,413円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	75円 (37) (37) (2)	0.793% (0.388) (0.388) (0.017)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・委託した資金の運用の対価 ・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 ・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 募集手数料	—	—	
(c) 売買委託手数料 （投資信託証券）	3 (3)	0.028 (0.028)	(c) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税	—	—	(d) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用 （保管費用） （監査費用） （その他）	40 (17) (8) (15)	0.421 (0.179) (0.087) (0.155)	(e) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他費用 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	118	1.242	

* 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

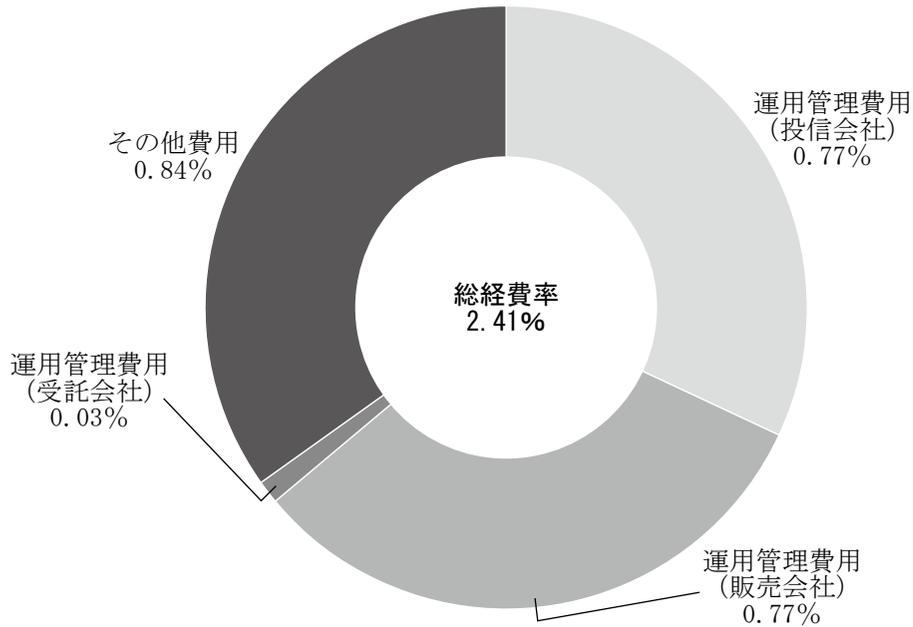
* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.41%です。



*各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値です。

*上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2020年5月26日から2020年11月25日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	25,011	25,916	30,607	32,271

（注）単位未満は切り捨てております。

■利害関係人との取引状況等（2020年5月26日から2020年11月25日まで）

期中の利害関係人との取引状況

当ファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己の取引状況

（2020年5月26日から2020年11月25日まで）

該当事項はありません。

■自社による当ファンドの設定・解約状況（2020年5月26日から2020年11月25日まで）

該当事項はありません。

■組入資産の明細（2020年11月25日現在）

親投資信託残高

項 目	期首（前期末）	当 期		末
	口 数	口 数	評 価	額
	千口	千口		千円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	35,324	29,728		35,356

（注1）マザーファンドの2020年11月25日現在の受益権総口数は287,458千口です。

（注2）口数・評価額の単位未満は切り捨てております。

■有価証券の貸付及び借入の状況（2020年11月25日現在）

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

（2020年11月25日現在）

項 目	当期末	
	評 価 額	比 率
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	千円 35,356	% 99.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	367	1.0
投 資 信 託 財 産 総 額	35,723	100.0

（注1）金額の単位未満は切り捨てております。

（注2）マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（329,428千円）の投資信託財産総額（345,588千円）に対する比率は95.3%です。

（注3）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1カナダドル=80.43円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当期末 2020年11月25日
(A) 資 産	35,723,688円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド(評価額)	35,356,115
未 収 入 金	367,573
(B) 負 債	367,573
未 払 解 約 金	28,090
未 払 信 託 報 酬	306,731
そ の 他 未 払 費 用	32,752
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	35,356,115
元 本	31,679,893
次 期 繰 越 損 益 金	3,676,222
(D) 受 益 権 総 口 数	31,679,893口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,160円

(注1) 当ファンドの期首元本額は37,416,740円、期中追加設定元本額は26,525,941円、期中一部解約元本額は32,262,788円です。

(注2) 1口当たり純資産額は1.1160円です。

■損益の状況

項 目	当 期 自 2020年5月26日 至 2020年11月25日
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	6,078,184円
売 買 益	7,735,143
売 買 損	△1,656,959
(B) 信 託 報 酬 等	△ 339,483
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	5,738,701
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△3,661,306
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,598,827
(配 当 等 相 当 額)	(5,441,552)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△3,842,725)
(F) 計 (C+D+E)	3,676,222
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(F+G)	3,676,222
追 加 信 託 差 損 益 金	1,598,827
(配 当 等 相 当 額)	(5,491,142)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△3,892,315)
分 配 準 備 積 立 金	2,749,936
繰 越 損 益 金	△ 672,541

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) マザーファンドの投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、マザーファンドの純資産総額に対して年率0.35%以内の額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。
計算期間末における費用控除後の配当等収益(777,299円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,491,142円)および分配準備積立金(1,972,637円)より分配対象収益は8,241,078円(10,000口当たり2,601円)ですが、当期に分配した金額はありません。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

お知らせ

◆約款変更

該当事項はありません。

◆運用体制の変更

該当事項はありません。

マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド

第4期

決算日 2020年5月25日

(計算期間：2019年5月28日～2020年5月25日まで)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

決 算 日	毎年5月25日
運 用 方 針	<ul style="list-style-type: none"> ①主としてカナダの不動産投資信託証券に投資を行います。 ②マニユライフ・インベストメント・マネジメント（US）LLCに運用の指図に関する権限を委託します。 ③外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ④当初の設定日直後、大量の追加設定または解約が発生したとき、金融商品市況の急激な変化が発生または予想されるとき、償還の準備により資金化が必要なときなど、また信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。
主な投資対象	カナダの不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ①株式への投資割合には、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 ③投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ④外国為替予約取引は、約款の規定の範囲で行うことができます。 ⑤一般社団法人投資信託協会の規則に定める一の者に対するエクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として35%を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会の規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。 ⑥デリバティブ取引は行いません。 ⑦信用取引、空売り、有価証券の貸付け・借入れは行いません。

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		投資信託証券 組入比率	純資産額
	期騰落	率	期騰落	率		
(設定日) 2016年11月18日	円 10,000	% —	10,000	% —	% —	百万円 90
1期(2017年5月25日)	10,878	8.8	11,480	14.8	94.7	1,267
2期(2018年5月25日)	11,799	8.5	12,942	12.7	94.5	863
3期(2019年5月27日)	12,855	8.9	14,506	12.1	96.3	526
4期(2020年5月25日)	9,513	△26.0	10,958	△24.5	92.3	318

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

(注3) 基準価額は1万円当たりで表示しています。

(注4) 当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index (配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M) です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

※参考指数に関して

S&P/TSX Capped REIT Indexは、カナダの主要リートを構成銘柄とする代表的なリート指数です。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		投資信託証券 組入比率
	騰落	率	騰落	率	
(期首) 2019年5月27日	円 12,855	% —	14,506	% —	% 96.3
5月末	12,595	△2.0	14,204	△2.1	95.4
6月末	12,846	△0.1	14,508	0.0	95.1
7月末	13,051	1.5	14,808	2.1	96.8
8月末	13,062	1.6	14,841	2.3	96.8
9月末	13,615	5.9	15,589	7.5	95.0
10月末	13,644	6.1	15,661	8.0	95.5
11月末	13,896	8.1	16,021	10.4	96.2
12月末	13,878	8.0	15,986	10.2	95.3
2020年1月末	14,206	10.5	16,446	13.4	94.8
2月末	14,021	9.1	16,249	12.0	95.9
3月末	9,228	△28.2	10,430	△28.1	90.5
4月末	10,149	△21.1	11,590	△20.1	92.1
(期末) 2020年5月25日	9,513	△26.0	10,958	△24.5	92.3

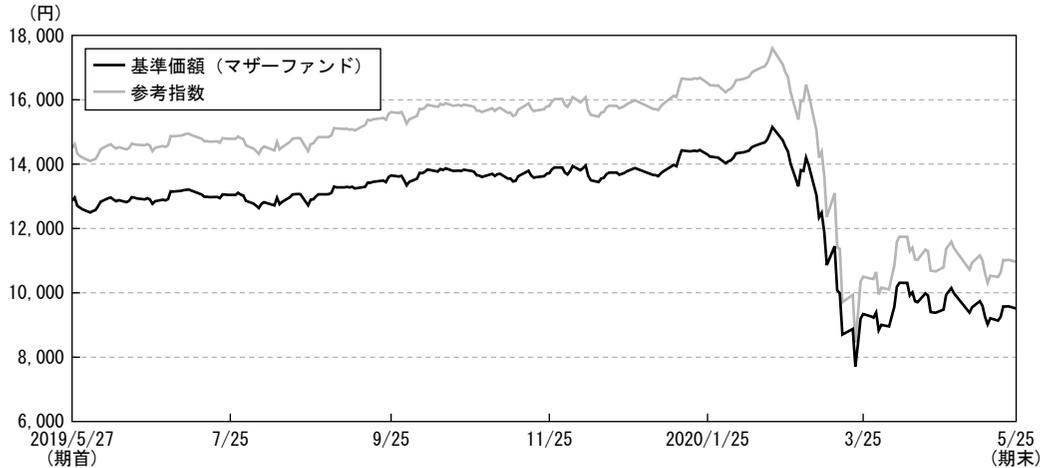
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 基準価額は1万円当たりです。

(注3) 当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index (配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M) です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

運用経過

■基準価額等の推移（2019年5月28日から2020年5月25日まで）



期 首：12,855円

期 末：9,513円

騰 落 率：△26.0%

※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み／円換算ベース／三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

■基準価額の主な変動要因

- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けてカナダリート市場が下落する中、特にリオカン・リアル・エステート・インベストメント・トラスト（商業施設）、H&Rリアル・エステート・インベストメント・トラスト（複合施設）などの保有がマイナス寄与しました。
- ・カナダドルが対円で下落（円高）したことがマイナス寄与しました。

■投資環境

[カナダリート市況]

当期間のカナダリート市場は下落しました。期初から2019年7月末にかけて、好悪材料が拮抗しカナダリート市場はほぼ横ばいで推移しました。8月には、米中貿易摩擦の激化懸念による国債利回り的大幅な低下や、消費者物価指数などの堅調なカナダの経済指標を受けて上昇し、9月も雇用統計などの堅調な経済指標などを背景に続伸しました。10月は国債利回りの上昇を受けて小幅に下落しましたが、その後、2020年2月中旬までは、米中通商協議の進展期待から第1段階の合意および署名に至る流れを受けて投資家のリスク選好が高まったことや、カナダ経済の良好なファンダメンタルズなどを背景に、緩やかな上昇基調となりました。2月下旬以降、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に歯止めがかからない中、移動制限などの封鎖措置をとる国・地域が増加し経済活動収縮による世界経済の停滞や企業業績への懸念が強まったこと、産油国の追加減産協議決裂などにより原油価格が急落したこと、商業施設のテナントの撤退や賃料延滞などにより、商業施設リートの売上減少見通しが強まったことなどから投資家心理が悪化し、大幅に下落しました。3月下旬以降、各国の大規模な経済対策や金融緩和策、新型コロナウイルスの感染拡大ペースに鈍化の兆しが見られたことや治療薬開発への期待などを受けて投資家心理が改善し反発を見せましたが、期初を下回る水準で当期間を終えました。

[為替市況]

カナダドルは、対円で下落(円高)しました。期初にカナダドルは81円台で始まり、2019年7月中旬にかけては消費者物価指数などのカナダの堅調な経済指標を受けてカナダドルは83円台まで上昇しました。しかし、8月には、米大統領が中国に対する追加関税の実施を表明したことから投資家のリスク回避姿勢が強まり、安全通貨とされる円が買われたことからカナダドルは下落し、一時78円台となりました。9月以降2020年1月中旬にかけて、米中通商協議の合意、原油価格の上昇、長期金利の上昇などを背景に、84円台まで円安カナダドル高が進みました。1月下旬以降、新型コロナウイルスの感染拡大による世界的な景気後退懸念、原油価格の急落、カナダ銀行による3度にわたる計1.5%の利下げなどを背景に、大きく円高カナダドル安が進み、3月中旬には一時74円台となりました。3月下旬以降は、各国の大規模な経済対策や金融緩和策を受けて投資家心理が改善し、カナダドルが買い戻され、期末には76円台となりました。

■当該投資信託のポートフォリオ

当該マザーファンドを通じて、主としてカナダの不動産投資信託証券に投資を行い、安定した配当収益の確保および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

■今後の運用方針

新型コロナウイルス感染の終息時期や経済への影響については見通し難い状況にあります。当面は感染拡大の状況に応じて市場のボラティリティ(価格変動性)が高い状態が続く可能性があり、2020年前半のカナダ経済は大きく鈍化する見込みです。しかし、金融緩和政策や大規模な財政支出などにより消費者・企業心理が改善し、2020年後半から2021年にかけて急回復が見られると思われる。感染拡大に終息の兆しが見られれば、相対的に高い利回りを求める投資家の需要がカナダリート市場を後押しすると考えられます。カナダリート市場については、長期的には堅調に推移するとの見方に変わりなく、現在の割安なバリュエーションは魅力的な投資機会を提供していると考えます。セクターでは、ファンダメンタルズの堅調な商業施設やオフィスなどへの投資割合を高めています。当ファンドでは、ファンダメンタルズ分析に基づき、安定的な配当および中長期的成長が見込める銘柄を選定し投資してまいります。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2019年5月28日～2020年5月25日)		
	金額	比率	
平均基準価額	12,849円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 売買委託手数料 （投資信託証券）	5円 (5)	0.035% (0.035)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) その他費用 （保管費用） （その他）	78 (34) (44)	0.608 (0.264) (0.343)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他費用 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び 資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	83	0.643	

* 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況（2019年5月28日から2020年5月25日まで）

投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	カ ナ ダ	百口 339 (29)	千カナダドル 434 (73)	百口 668	千カナダドル 1,597

(注1) 金額は受け渡し代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てております。

(注3) ()内は分割、償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等（2019年5月28日から2020年5月25日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2020年5月25日現在）

外国投資信託証券

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(カナダ・・・トロント市場)	百口	百口	千カナダドル	千円	
CAN APARTMENT PROP REAL ESTA	193	155	730	56,207	
FIRST CAPITAL REALTY INC	41	—	—	—	
RIOCAN REAL ESTATE INVST TR	389	292	418	32,168	
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT	132	115	461	35,547	
COMINAR REAL ESTATE INV-TR U	236	181	137	10,577	
BOARDWALK REAL ESTATE INVEST	58	46	134	10,369	
ARTIS REAL ESTATE INVESTMENT	174	122	87	6,742	
INTERRENT REAL ESTATE INVEST	—	86	124	9,594	
CHARTWELL RETIREMENT RESIDEN	24	—	—	—	
SUMMIT INDUSTRIAL INCOME REI	77	156	155	11,961	
CHOICE PROPERTIES REIT	275	237	290	22,349	
MINTO APARTMENT REAL ESTATE	27	17	33	2,600	
CT REAL ESTATE INVESTMENT TR	33	26	34	2,635	
H&R REAL ESTATE INV-REIT UTS	349	287	288	22,198	
FIRST CAPITAL REAL ESTATE IN	—	29	38	2,933	
DREAM INDUSTRIAL REAL ESTATE	118	179	176	13,618	
DREAM OFFICE REAL ESTATE INV	73	52	100	7,696	
KILLAM APARTMENT REAL ESTATE	116	98	163	12,552	
NORTHVIEW APARTMENT REAL EST	75	60	200	15,425	
SMARTCENTRES REAL ESTATE INV	170	121	240	18,534	
合 計	口 数 ・ 金 額	2,567	2,267	3,816	293,715
	銘 柄 数 < 比 率 >	18	18	—	< 92.3% >

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する比率です。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切り捨てております。

■有価証券の貸付及び借入の状況（2020年5月25日現在）

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

(2020年5月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 証 券	千円	%
	293,715	91.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	26,379	8.2
投 資 信 託 財 産 総 額	320,094	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨てております。

(注2) 当期末における外貨建純資産（307,652千円）の投資信託財産総額（320,094千円）に対する比率は96.1%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1カナダドル=76.95円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末 2020年5月25日
(A) 資 産	320,094,277円
コール・ローン等	26,235,920
投資信託証券(評価額)	293,715,796
未 収 配 当 金	142,561
(B) 負 債	1,917,172
未 払 解 約 金	1,916,247
そ の 他 未 払 費 用	925
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	318,177,105
元 本	334,481,850
次 期 繰 越 損 益 金	△ 16,304,745
(D) 受 益 権 総 口 数	334,481,850口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,513円

(注1) 当親ファンドの期首元本額は409,377,780円、期中追加設定元本額は63,532,104円、期中一部解約元本額は138,428,034円です。

(注2) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は以下の通りです。

マニュアルフ・カナダ・リート・ファンドBコース (為替ヘッジなし・毎月)	162,112,165円
マニュアルフ・カナダ・リート・ファンドAコース (為替ヘッジあり・毎月)	127,392,747円
マニュアルフ・カナダ・リート・ファンドDコース (為替ヘッジなし・年2回)	35,324,471円
マニュアルフ・カナダ・リート・ファンドCコース (為替ヘッジあり・年2回)	9,652,467円

(注3) 1口当たり純資産額は0.9513円です。

(注4) 貸借対照表上の純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は16,304,745円です。

※当ファンドは監査対象ではありません。

お知らせ

◆約款変更

マニュアルフ・アセット・マネジメント株式会社は、2020年4月1日付で商号をマニュアルフ・インベストメント・マネジメント株式会社に変更しました。

商号変更に伴い、信託約款に所要の変更を行いました。(2020年4月1日)

◆運用体制の変更

該当事項はありません。

■損益の状況

項 目	当 期 自2019年5月28日 至2020年5月25日
(A) 配 当 等 収 益	16,364,249円
受 取 配 当 金	16,321,574
受 取 利 息	42,675
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△121,140,624
売 買 益	8,327,738
売 買 損	△129,468,362
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,661,219
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△107,437,594
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	116,881,084
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	15,314,316
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 41,062,551
(H) 計 (D+E+F+G)	△ 16,304,745
次 期 繰 越 損 益 金(H)	△ 16,304,745

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。